

笑いの海に飛び込めば、生きる手掛かりが見つかる!



いのちの落語家・作家  
全日本社会人落語協会副会長

講師  
樋口強氏

笑いは最高の抗がん剤

いのちのちの落語

2012年 1月26日(木)

14:30~16:00(開場 14:00)

姫路医療センター 2階 会議室(姫路市本町 68番地)

●申込方法

入場無料、先着 100名(定員に達し次第締め切りとさせていただきます)  
参加ご希望の方は、申込みが必要です。

裏面の申込書にご記入いただき、FAXにてお申し込みください。  
お電話・直接来室(がん相談支援室)でも受け付けています。

FAX : 079-223-8310 TEL : 079-225-3211

お問い合わせは…

姫路医療センターがん相談支援室まで TEL : 079-225-3211

【主催】独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター 【後援】兵庫県がん診療連携協議会

樋口強 (ひぐち つよし)

プロフィール

1952年、兵庫県姫路生まれ。1996年(43歳)に悪性度が高く生存率が極めて低い肺小細胞がんを発症する。手術と抗がん剤治療で乗り越えたが、全身に強いしびれという後遺症は今でも続いている。2001年から毎年、全国のがんの人と家族だけを招待して「いのちに感謝の落語独演会」を開催されている。現在は、執筆活動の傍ら、落語と語りをセットにした独自のスタイルで「いのちの落語講演会」を、各地で開催されている。また、新聞紙面やTV等、多数のメディアに取り上げられている。

